



## アジア生物資源環境研究センター 2007年度後期セミナー

アジア生物資源環境研究センターは、生物資源の持続的利用と環境保全との調和に関する研究を行っており、共同研究や成果の共同利用を通じ、学内の関連研究者とともにアジアの研究機関を中心とした国際研究ネットワークの形成を進めています。当センターでは毎月公開セミナーを開催し、生物資源の持続的利用と環境保全との調和に関する研究成果を学内の研究者にお伝えしています。2007年度後期のセミナーでは、国際河川であるメコン川流域において水文学的研究を展開されている増本隆夫博士と、生物資源の持続的利用に関する基礎研究を展開されている学内の研究者からお話を伺います。

9月20日(木) メコン河における現地観測と農業用水利用モデルの構築

増本隆夫 室長 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 農地・水資源部 水文水資源研究室

10月25日(木) 安定同位体を用いた植物体内での炭素の動態の解明

佐々木治人 准教授 農学生命科学研究科・附属農場

11月22日(木) 浜名湖におけるアサリ食物源安定同位体比からわかること

青木 茂 助教 農学生命科学研究科・生圏システム学専攻・水域保全学

1月24日(木) マツ材線虫病進展過程のMRIによる非破壊観察

福田健二 教授 新領域創成科学研究科・自然環境学専攻・自然環境評価研究室

2月14日(木) 植物の呼吸系の生理生態学

野口航 准教授 理学系研究科・生物科学専攻・植物生態学研究室

3月13日(木) 黒色土に貯蔵されている炭素

益守眞也 講師 農学生命科学研究科・森林科学専攻・造林学研究室

場所: 農学部1号館2階10番教室

時間: 16:30から1時間程度(日時・教室の変更の可能性がありますので、事前にご確認下さい)

どなたでも参加を歓迎いたします(無料)

連絡先: アジア生物資源環境研究センター(<http://www.anesc.u-tokyo.ac.jp/index.html>)

電話 03-5841-1943 メール [asia@ofc.a.u-tokyo.ac.jp](mailto:asia@ofc.a.u-tokyo.ac.jp)

